

産業建設常任委員会会議記録
(条例等審査)

1. 日 時	令和元年5月8日 13時28分開会 令和元年5月8日 17時30分閉会
2. 場 所	委員会室
3. 出席議員	大上和則委員長、吉田知代副委員長、渡辺拓道委員、園田依子委員、足立義則委員、國里 修久委員
4. 会議に付した事件	議案第39号 丹波篠山市環境基本条例の一部を改正する条例

5. 議事の経過	
大上委員長	開会宣告
大上委員長	あいさつ
<p>■日程第1 議案第39号 丹波篠山市環境基本条例の一部を改正する条例 農都創造部</p> <p>【主な説明】 農都創造部より説明</p> <p>【主な質疑】</p> <p>渡辺委員 環境審議会の委員を増やして市民の意見を広く聴くとする意向は理解した。増やそうとする人数について、具体的に誰にお願いするか想定しているのか。</p> <p>農都創造部 公募市民は3名を予定している。その他は環境部門の専門家や有機農法などの農業者、バイオマス、ペレット製造などの森林整備関係者、環境に関わる事業者等を考えている。</p> <p>渡辺委員 公募市民以外は環境に関わる活動している方に入ってもらうということではよいか。</p> <p>農都創造部 農業、森林整備、獣害等の分野から広く選考したいと考えている。</p> <p>大上委員長 選考にあたって地域性を考慮することはあるのか。</p> <p>農都創造部 地域性を考慮する予定はない。</p> <p>渡辺委員 説明の中で新エネルギー・省エネルギービジョンの中間検証についてもあったが、この件の進捗管理については、平成29年度決算に係る行</p>	

政事務事業審査において指摘したところである。今年度から政策官に着任いただいているが、エネルギー分野は専門とは少し違うようなので、環境審議会においてビジョン達成に向けて意見を求められるようにしてほしい。

農都創造部 主には自然環境を守りながら活かしていく農業土木分野を専門としているが、風力発電や竹チップボイラ等に携わったこともあり、少しは貢献できるのではないかと考えている。

■表決

議案第39号 丹波篠山市環境基本条例の一部を改正する条例

—討論なし・全員賛成で可決—

大上委員長 委員会の審査報告については、委員長に一任願いたい。

—異議なし—

吉田副委員長 あいさつ